

(令和3年9月試験研究業務月報)

試験研究課題：京都オリジナル早生良食味米新品種「京式部」の特性を最大限発揮する
栽培方法の確立

研 究

早生良食味米「京式部」の成熟期調査

高温耐性を持ち、京料理に合う早生良食味米新品種として、農研機構と共同で候補の系統から収量や食味などが優れたものを選定し、令和2年8月に「京式部」として品種登録出願を行いました。

当センターでは、「京式部」の特性を最大限発揮する栽培方法を明らかにするため、様々なパターンの肥料施用体系や栽植密度等の条件を設定して研究を行っています。9月からは、成熟期調査を行うとともに、籾の黄化を確認しながら、坪刈りを行いました。

また、タスクチーム*活動において、現地の一発型肥料試験ほ場へ巡回を行い、生産者へ適期収穫や出荷調製について技術支援を行いました。

今後、収量・品質調査を行い、得られた生育データに基づいて栽培技術を確立するとともに、タスクチーム活動によって早急に生産者への普及を推進していきます。

※タスクチーム活動：研究機関と普及組織等の総合力を発揮し、生産者を伴走支援することで現地課題を早期に解決する活動



研究所の肥料試験ほ場



現地の一発型肥料試験ほ場